

# 探偵 ニュース

## INDEX

- 大原 晶子 代表インタビュー
- 社内アンケート
- 部署紹介
- お知らせ
- SDGS への取り組み Vol.1

発行：原一探偵事務所 探偵ニュース編集部  
〒350-0826 埼玉県川越市上寺山 2-1  
TEL：0120-85-801 <https://haraichi.co.jp/>

VOL.18 発行日：2021.9



## 大原晶子代表取締役社長インタビュー

真の総合探偵社を目指して

お客様の生活をサポートしていきたい

探偵ニュースリニューアル  
第一弾として、去年就任された  
大原晶子代表取締役社長に  
会社のことからプライベートのこと  
までインタビューしました！

社長から見た原一探偵事務所の  
財産と言えるところはどこですか？

私は社員は家族であり財産だと思っ  
ています。社員ひとり1人がいてくれる  
からこそ会社が成り立っていると思っ  
ています。これは先代のときから変わら  
ぬ思いでもあり、先代の意思や想いを  
「ハライチイズム」として持ち続けて会  
社を大切に思ってくれている社員が多  
いんです。会社想いの社員がいること  
は、何よりも大きな財産ですよ。  
あとは、今までやってなかった新しいこ  
とにチャレンジできるところだと思っ  
ています。もつともつと風通しを良くし  
て、やる気を形にできる社風を育ててい  
きたいと思っています。

社訓・基本方針・4つの方針に込め  
られた思いや意味を教えてください。



先代の社長の意思を引き継いだ社訓で  
す。日々の生活からすべてのお客様に思  
いやりを持った仕事をしていきたいと思  
っています。  
方針の部分は今年四十六年目を迎える  
原一探偵事務所が今まで築いてきた基  
盤を大切に守りつつ、新しいことへの挑  
戦もどんどんしていきたいと思って  
設定しました。  
理想は4つの方針すべてを行って、探偵  
社の枠を超えてお客様のために役立て  
ることを探して先回りしていくこと  
です。  
特に、社会への貢献はCSRやSDGS  
の視点から見ても社員と一丸となって  
意識を高めながら取り組んでいきたい  
と思っています。

利益の中から被災地へ寄付をするなどの奉仕活動や地域の活動にも積極的に参加することは今までもこれからも、さらに広げて行きたいと思っています。

普段は顔が見えづらい探偵社だからこそ、社会への貢献は大切に考えています。

そしてそれがお客様からの信頼につながればうれしくも思いません。

それでは財産ともいえる社員に期待することは何でしょうか？

私個人としては普段なかなか話す機会がない社員の方と少しでもお話をし、コミュニケーションがもつととれたらいいなと思っています。

私も壁を作らずに話しやすい雰囲気を作りたいと思っています

原一探偵事務所は今年で四十六周年ですが、将来像やこの先の展望を教えてください

す。会社としては、強みでもある「調査力の強化」、「新しい機材などへの積極性」、「他社との差別化」お客様の立場に立って悩みを解決する姿勢」を期待しています。

社員が一丸となって部署間を超えた話ができる団結力が持てるようになれば、お客様の悩みごと解決のために会社として何ができるかもと考えていけると思っています。

短期的な戦略としてはまずは五十年間を目指した変革です。

取り組み始めていることとしては、今までいかなかった女性管理職を増やして女性ももっと働きやすい会社にしていく社風づくりです。これはお客様に女性が多いので女性目線としての意見をもっと言いやすい雰囲気づくりをしたい思いも含まれています。

中期的にはお客様の「生活全域サポート」を本当の意味で実現させていきたいです。

例えば浮気調査をされたお客様のことを考えても調査をして終わりという人はなかなかいないと思うんです。

その後の慰謝料や引越越し、お金のことなど生活によりそったアフターフォローをして、安心を提供できる探偵社としてもっと身近に感じてもらえるようになりたいです。今、社員でファイナンシャルプランナーの資格を取得するなどそこに



料理が好きで和食や中華をよく作ります。お皿やカップなどを集めるのも好きです。マイセン、ヘレンド、陶葬などそれぞれ好きなブランドがあります。

あとは、車の運転も好きです。運転は1人で無になれる時間です。本社のある埼玉県川越市から福島県の会津くらいまでなら、日帰りで運転していけます。運転はよくしていますが、二十年以上無事故無違反の安全運転ですよ。

## 社訓

感謝と思いやり

## 基本方針

45年の伝統を守り、時代の流れに沿って  
新しいことに挑戦する

## 会社の4つの方針

- 一、お客様第一に考え、寄り添った丁寧な調査をします
- 一、クオリティの高い調査業を目指します
- 一、専門知識を高め、様々なお客様のニーズに応えます
- 一、調査を通じて社会に貢献します

趣味は何ですか？

ナーの資格を取得するなどそこに向けての取り組みも始めています。困ったら、何でも相談してもらえようかなよりそったケアと価格を指したいと思っています。

そして、目指すは百年企業です。もつと世間からの認識を高め、本当の意味での総合探偵社として技術と組織力をいかしてお客様によりそい会社になっていきたいです。



リラックスや息抜きの方法を  
教えてください

韓国をはじめとしたアジアドラマを見ています。最近みて良かったのは『ザ・バンカー』という韓国ドラマです。あと、今は大好きな旅行にもなかなか行けないのでInstagramで外国の風景や花の写真を見て癒されています。犬などモフモフの動物の画像も見えています。

コーヒートとガレットやフィナンシェなど焼き菓子を食べながらゆっくりしていることが多いです。

最後に一言、  
これを読んでいる人への  
メッセージをお願いします

お客様はもちろん社員にとっても原一探偵事務所が困ったことや悩みを解決できる場所でありたいと思っています。

ご依頼いただく悩みごとを切り取って対応していくのではなく、お客様の生活全体を考えてサポートをしていけてこそ総合探偵社と言えると思っていますので、大きな懐をもった会社を目指したいです。

## 社内アンケート

### 原一探偵事務所って どんな会社

家庭の事情に  
配慮して勤務を  
考えてくれるところ

非日常に  
触れられる

社員思いの会社です  
上層部、上長にも  
相談などしやすい  
会社です

写真の鮮明さや  
報告書がしっかり  
しているところ

### 原一探偵事務所の いいところ

創立者の教えが行動指針となっており、  
社員が同じベクトルをもっている点。  
調査業界のリーディングカンパニーとして、  
調査力や依頼者ケアを常に向上させている点

社員を大事に  
していること  
話を聞いてくれる

依頼者様の立場に立ち  
大金を支払う依頼者様  
に対し結果でお返しする  
結果主義なところだと  
思います

日本一知名度のある  
総合探偵社にしたい

調査力や  
社名認知度向上の為  
47都道府県  
PRイベント

依頼者様に  
満足していただき  
喜んでいただきたい

自分自身の  
調査技術を上げて  
調査成功率を上げて  
いきたいです

### 原一探偵事務所 で したいこと

他社にはない「業界初」を  
たくさん作っていきたく  
と考えております

1人でも多くのご依頼者様に  
相談してよかったと思っただけのような  
対応をしていきたいです

社名の認知度を  
上げるような  
社会貢献活動  
(調査以外)

原一探偵事務所に関するのことを、実際に働いている社員にアンケート調査！  
お客様と実際に接する相談員から調査を担当する調査員まで、生の声をお届けします。  
今回は「いいところ」と「したいこと」を聞いてみました。

## 部署紹介

### 経理・総務部

仲間と会社のために日々奮闘  
様々な角度から会社を支えています

原一探偵事務所の「経理・総務部」の仕事は多岐にわたっています。一般的な「経理・総務部」が行う勤怠管理や経費・給与計算はもちろん、お客様の個人情報や調査の機密情報を守るための「独自システム」の管理も行っています。

さらには、社内では必要な棚づくりのDIYまで！ パソコン業務から力仕事まで何でもこなすチームです。おもしろさややりがいも「他部署よりも社内の人と関わる機会が多いのでコミュニケーション能力が身に付きます」様々な知識が身につきます。年末調整など各種手続きにも詳しくなれます」と語ってくれたように、「経理・総務部」の仕事は会社の根幹を担う部分が大い責任のある仕事。まさに縁の下で会社と社員を支えてくれる大きな柱ですね。

働きやすい環境とやる気のために

会社や社員の方のことを考えて見えない部分にまで気を配っている「経理・総務部」は、もって「福利厚生を充

実させたい」と考えています。昔、本社の上にフィットネスジムをつくる案もあったとか！二十四時間三百六十五日お客様のために稼働している「身体が資本」でもある探偵事務所ならではのですね。申請期限や経理の管理など催促やお願いが多いと思われがちですが、実は会社全体を温かく見守ってるそれが「経理・総務部」なのです。



地域・施設への寄付活動を通じて社会貢献を行っています

原一探偵事務所では総合探偵社としてお客様の「生活全域サポート」を行っています。その延長線上として「社会貢献」にも力を入れていきます。そしてこれらに関してはSDGsの視点からも今後活動を続けていこうと考えています。

原一探偵事務所では、先代より「社会貢献」として被災地や児童養護施設への寄付を行ってきました。探偵事務所にはお悩みを抱えているお客様が日々相談に訪れます。困っている人と多く関わる探偵社だからこそ、「探偵事務所に訪れていなくても困っている人の力になりたい」と考えたときに「寄付」をすることが原一探偵事務所のできることの一つだと考えました。

東日本大震災や北海道胆振東部地震などの自然災害への寄付から、本社のある地元川越市の社会福祉への寄付、さらには児童養護施設まで十七項目あるSDGsの目標の様々な視点で出来ることをしていきたいと思っています。

## 原一探偵事務所 SDGsへの取り組み

Vol.1



## Information

- ・ 9月10日探偵WEB版ニュースをリニューアルしました
- ・ お客様への感染被害抑止の強化を行っております
- ・ LINE公式アカウントにてご相談も随時受付中！
- ・ 探偵ニュースのWEB版を開始しました



探偵ニュース WEB版はこちら